

夢を育む、笑顔が集まる「尾浜こども公園」開園



尾浜こども公園 開園式

市尾浜こども公園開園式は、10月16日、同園で開催され、関係者約80人が出席しました。同園は、復興のシンボルとなる施設として、市が整備したものです。

式典で、立谷市長が「未来につながる施設として、相馬のシンボルとなっていくように、本公園を大切にしていきたい」とあいさつし、テープカットが行われました。

その後の内覧会では、みなと保育園、原釜幼稚園の園児らが招待され、初めて滑る大きな滑り台に歓声をあげて喜びました。また、屋内施設である尾浜交流館では、大型のトランポリンに園児らがみんなに乗って、笑顔で飛び跳ねました。

多彩な遊びの 施設

遊具は、年齢ごとに整備しました。屋外には公園のシンボルとなる風車のある大型複

合遊具などさまざまな遊具を配置しました。虹色のトンネルを駆け抜ける迫力のローラースライダーを楽しんでください。

尾浜交流館では、空気の反発力を利用したエアトラック（トランポリン）や、サイバーホイール（ホイール型の回転遊具）で、元気に体を動かしましょう。

皆さんの来園をお待ちしています。

ホームページ
はこちらから



施設情報

- 所在地 尾浜字北ノ入 140
- 公園面積 68,600 平方メートル
- 休園日 12月31日、1月1日
- 主な施設
 - ▽尾浜交流館＝利用時間 9時～16時30分
約720平方メートル
(多目的ホール、会議・研修室、事務室、倉庫)
 - ▽芝生広場 約12,000平方メートル
 - ▽その他施設 (トイレ、東屋、ステージなど)
 - ▽園路 (散策、ジョギングコースを色分け)
 - ▽フラワーパーク (花壇)
- 利用料金 無料
 - ※尾浜交流館会議・研修室のみ有料。(1時間当たり500円)
- 駐車場＝利用時間 9時～17時
 - ※時間外は施錠します。
- ▽一般 250台▽大型 (バスなど) 7台

●位置図



はねる



まわる



ふっこ遊び

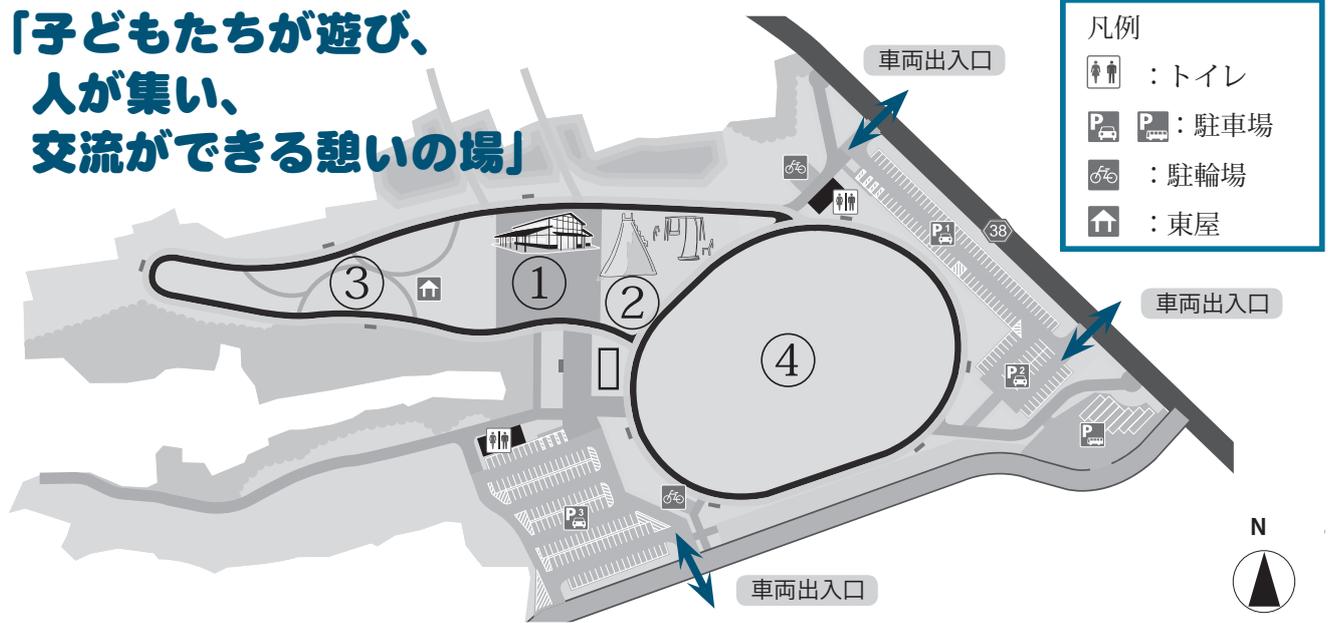


①尾浜交流館

屋内多目的施設。施設内に子どもたちが遊べる遊技場を整備しました。公園全体の来園者管理および施設管理を行います。

- ▽エアトラック (左)
- ▽サイバーホイール (中)
- ▽キッチンセット (右) など

「子どもたちが遊び、人が集い、交流ができる憩いの場」



②遊具広場

屋外子ども遊技場。年齢に合わせて、遊べるエリア分けを行い、子どもたちが元気に安心して体を動かせる場としています。

あべる



わたる



つかまる



③フラワーパーク

季節毎の変化に富んだ花木を楽しめるよう、今後植栽をしていきます。

- ▽パンジー▽ビオラ など

④芝生広場

地域のお祭り、運動会、音楽イベントなどで活用できる広場のほか、ジョギングやウオーキングができる園路を整備しました。



●問い合わせ先 ▽都市整備課 (☎ 37-2159) ▽尾浜交流館 (☎ 32-1732)